

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生産振興課  
 担当名: 花き・果樹・特産・水産担当  
 内線: 4146 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P40	茶業研究所試験研究費			一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び	蚕糸特産研究費	茶業研究所費		
事業期間	昭和22年度～	根拠法令	なし			針路	12	儲かる農林業の推進		
						分野施策	1202	強みを生かした収益力のある農業の確立		
								SDGsゴール	2, 17	
								SDGsターゲット	2-4, 17-17	
1 事業概要	埼玉農業の競争力を強化するため、栽培管理技術の開発や、新品種の育成などの試験研究を実施する。 ア 環境変化対応技術や持続的生産技術の開発 △ 53千円 イ 競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及 △ 397千円 ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 △ 80千円 エ 地域の特性を生かした技術開発と指導 △ 283千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 環境変化対応技術や持続的生産技術の開発 1,064千円 イ 競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及 4,838千円 ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 1,729千円 エ 地域の特性を生かした技術開発と指導 5,623千円 (2) 事業計画(目標、達成水準、今後の計画等) ア 環境変化対応技術や持続的生産技術の開発 1課題(うち新規0) イ 競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及 2課題(うち新規0) ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 2課題(うち新規1) エ 地域の特性を生かした技術開発と指導 5課題(うち新規1) (3) 事業効果 本県ブランド「狭山茶」に係る戦略的な試験研究が遂行され、多様化するニーズに対応した生産技術が茶業者並びに産地に提供され、本県茶産業が発展する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 独立行政法人等(農研機構等)、都道府県、大学、民間企業や農業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。また、農業関係団体、民間企業や農業者から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。 (5) その他 【予算項目別対応研究所】茶業研究所 【活動指標(アウトプット)】・気象条件に対応した栽培技術確立(技術)・新品種育成及び栽培・加工技術確立(2品種、2技術)・各種データの収集・解析(35か所、気象・土壌データ3種) 【成果指標(アウトカム)】・気象条件に対応した栽培技術の導入(5ha)・優良品種(新品種含む)への改植 (6) 補正予算の概要 受託収入の減、経費節減による減額						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×13人=123,500千円									
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		財産収入	諸収入							
決定額	△813		△231					△582	12,441	
現計額	13,254	4,060	5,840					3,354		

## 事業内訳書

事業名	茶業研究所試験研究費		
単位事業名	環境変化対応技術や持続的生産技術の開発	予算額	△ 53千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△53	—	
合計	△53	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△53	—	受託収入の減、経費節減による消耗品費等の減
合計	△53	—	

単位事業名	競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及	予算額	△ 397千円
-------	-----------------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△397	—	
合計	△397	—	

単位事業名	競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及	予算額	△ 397千円
-------	-----------------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△165	—	受託収入の減、経費節減による消耗品費等の減
役務費	△1	—	受託収入の減、経費節減による通信運搬費の減
備品購入費	△231	—	受託収入の減、経費節減による備品購入費の減
合計	△397	—	

単位事業名	省力、低コスト、高品質生産技術の開発	予算額	△ 80千円
-------	--------------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△80	—	
合計	△80	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△80	—	経費節減による消耗品費等の減

単位事業名	省力、低コスト、高品質生産技術の開発	予算額	△ 80千円
-------	--------------------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△80	—	

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	△ 283千円
-------	-------------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 蚕糸特産及び水産業受託事業収入	△231	—	試験研究受託事業収入
一般財源	△52	—	
合計	△283	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△281	—	受託収入の減、経費節減による消耗品費等の減
役務費	△2	—	受託収入の減、経費節減による通信運搬費の減

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	△ 283千円
-------	-------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△283	—	